

CUBIC(1枚目)

その人の先天的な性格

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面	弱	普通	強	指数
思索型	社会性: 社交意識が低い	■■■■■			46
	客観性: 思考の思慮深い		■■■■■		42
活動型	身体性: 機敏な・気軽な		■■■■■		61
	気分性: 感情のまま行動	■■■■■			42
努力型	持続性: 几帳面・忍耐力		■■■■■		59
	規則性: 常軌的・順法的		■■■■■		48
積極型	競争性: 勝負な・積極的		■■■■■		55
	自尊心: 気ぐらいが高い	■■■■■			61
自制型	慎重性: 見過しをつける	■■■■■			53
	弱気さ: 取越苦労・遠慮	■■■■■			37

■この人の中心性格は「活動・身体性」および「積極・自尊心」であるが、「努力・持続性」や「積極・競争性」といった側面も本人は意識している。

●「活動・身体性」及び「積極・自尊心」の人のパーソナリティは、物事をややこしく考えずに思ったら即実行する。まずは行動すること、環境への適応力もあり、状況の変化にも対応し、物事を成すことは少なく、テキパキした活動力で失敗や後の中しきたり、他人の足を踏むようなことをやってのけたりもする。それがたとえ失敗であってもクヨクヨはせず、逆にその反省も絵になってしまふことがある。庶民的で気どらないどくばらんな人柄を好んであわせて、おだてに乗りやすく、褒められるとその気になり調子づいてしまう傾向もみられる。また、剥きだしの競争心はあまりなく、ソフトながら実務能力はある。情緒的にも安定しており、一定のリズムをもって生活をしているが、内面は気位がたかく、自尊心が強い。しかしその勝負な面も、人とはできるだけ協調していきたい、常に周囲から評価されたいと望んでいるため、頑わしい人間関係をつくらないように、一方で自分を抑えているためである。

●もう一方の性格特性
精神的には安定していて、不安症・劣等感といった神経症とは現在は無縁がない。表面的にもオドオドしたり、イライラした感じは見られず、行動や発言にはしるべき自分なりの理由も持っている。暗い影のようなものがなく、明るい。

メンタルヘルス

ヤル気(つば)がどこにあるか

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味方向性	弱	普通	強	指数
日常周辺事型	■■■■■			40
客観・科学型		■■■■■		53
社会・経済型		■■■■■		42
心理・情緒型		■■■■■		49
審美・芸術型		■■■■■		53

俗世間的な事に興味がない。しきたりなどは気にしない。

定着性

信頼係数 結果に信憑性があるか
低 高
回答の信頼性は高く、矛盾したところほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

後天的な性格

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	普通	強	指数
積極性	■■■■■			59
協調性		■■■■■		56
責任感		■■■■■		61
自己信頼性	■■■■■			59
指導性		■■■■■		50
共感性		■■■■■		52
感情安定性		■■■■■		49
従順性	■■■■■			46
自主性		■■■■■		54
マシな面	■■■■■			38

数字が高いか低いかでコメントが出る

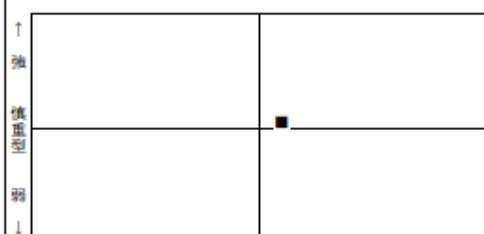
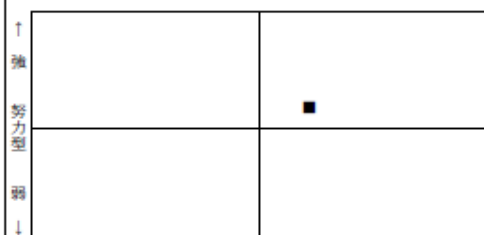
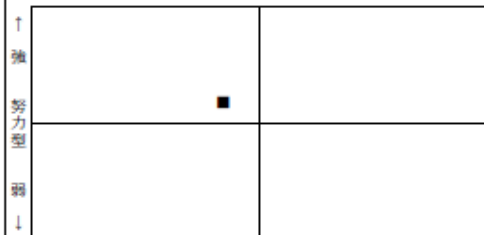
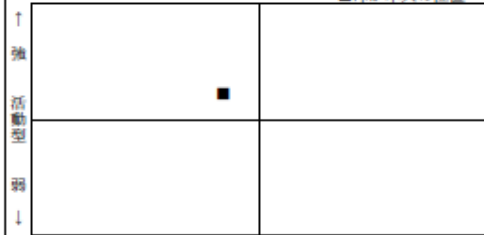
4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

意欲の側面	弱	普通	強	指数
達成 欲求		■■■■■		55
親和 欲求		■■■■■		44
求知 欲求		■■■■■		60
顕示 欲求		■■■■■		60
秩序 欲求		■■■■■		35
物質的欲望		■■■■■		57
危機 耐性		■■■■■		61
自律 欲求		■■■■■		49
支配 欲求		■■■■■		49
働きたい意欲	■■■■■			64

■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「より高い水準に自分をしたい」系統の欲求群となっている。逆に「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群には淡泊な反応である。

CUBIC(2枚目)

【本人の性格特性】 ■印が本人の位置



【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性 眉の傾き：従順性
 瞳の直径：達成欲求 目の傾き：達成欲求+求知欲
 鼻の高さ：顕示欲求 口の形状：親和欲求+協調性
 顔の輪郭：性格類型
 逆三角顔 = 思索型 丸顔 = 活動型
 エラ顔 = 積極型 角顔 = 努力型
 細長顔 = 自利型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積	意	根	責	決	指	リ	自	折	独	現	洞	企	専	情	
極	欲	気	任	断	導		己	創	創	状	察	面	門	報	
実	熟	強	感	勇	力	ダ	信	新	分	力	立	知	活	用	
行	意	さ		気		頼		新	析	案	識				
C	B	A	B	B	B	B	A	C	C	B	B	C	B	C	D
B				B				C							

【採用判定】

定着性・安定性 = 4

CUBICの判定結果 = 「B」

定着性

A~E

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性		55
(2) 海外など精神力の必要な職務		64
(3) 足腰のよさが武器になる職務		64
(4) 集中力、緻密さの必要な職務		52
(5) 標準化された仕事や工場労働		50

【判定結果B】当人の傾向

「内勤型職務」 「外勤型職務」
 「組織型人間」 「非組織人間」

【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「最適」営業など対人的接触をとる仕事
- 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「最適」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「適切」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「適切」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「小適」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- 「最適」営業専任者
- 「最適」営業管理者
- 「最適」基礎研究管理者
- 「最適」基礎研究者
- 「最適」研究管理者
- 「適切」研究開発者

《低い順》

- 「小適」営業専任者
- 「適度」人事管理者
- 「適度」秘書専任者
- 「適度」人事専任者
- 「適切」企画管理者

【判定結果E】配置適性2

- | | |
|-------------------|------------|
| (1) 「最適」新規事業開発 | (1) 「小適」購買 |
| (2) 「最適」経営企画 | (2) 「小適」庶務 |
| (3) 「最適」営業（活動タイプ） | (3) 「小適」総務 |
| (4) 「最適」営業（持続タイプ） | (4) 「小適」倉庫 |
| (5) 「最適」営業（積極タイプ） | (5) 「適度」人事 |
| (6) 「最適」顧客開発 | |